（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス　ＬＵＭＯ　HAT神戸校			
○保護者評価実施期間	2025年　1月　24日		～	2025年　1月　31日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）		（回答者数）	51
○従業者評価実施期間	2025年　1月　25日		～	2025年　2月　6日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　2月　6日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	楽しく通っていただくこと	毎回の朝礼時にレッスンの共有を行い、様々な活動を提示することで、それぞれの児童たちの興味を引けるように努めている。また児童たちがやりたい運動や取り組みを募ることによって自分たちがやりたいこととやるべきことの切り替えができるような場面設定を行っている。	継続して運動メニューを考えていく。また固定化しないようにメニューの組み方や動かし方などをスタッフ間で協議しながらより良いものにしていく
2	運動メニューを幅広く提供する	フロアが決して広くない分、天井にネットを貼ることによってボール入れや身体をコントロールする活動を入れるなど、違った動きを提供している	継続して運動メニューを考えていく。また固定化しないようにメニューの組み方や動かし方などをスタッフ間で協議しながらより良いものにしていく
3	異学年との関わりが多く見られる	クラス時間までに来所している児童については余暇時間を設けることによって、余暇の時間でお互いに好きなことをして、それぞれの児童たちが楽しめるよう環境がある。またお兄さん、お姉さんたちのやっている活動を見て「あんな風になりたい」と考えるお子さんや、それに対していい所を見せようとする上級生の姿も見られ相互に良い影響が見られる	引き続き利用者間の体格差に配慮しながら、お互いが意識し合って運動に対して前向きな気持ちで取り組めるような環境を作っていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の異動によって、お子様とその親御様に不安を感じさせる	スタッフの専門性等により、配置状況が変化することがある。また人員が不足する場面ではヘルプ要請を行うこともある	スタッフの入れ替わりがあった際は保護者間へのお知らせを行う。また各スタッフのスキルアップなどを通してお子様とその親御様それぞれが安心して過ごせる環境を作っていく
2	保護者間での交流の場面がない	事業所内で各保護者と関わる場面が少ない	本部との連携をしながら保護者間で交流できるような場面を検討していく
3			